

甲B新1

修士論文

沖縄泡瀬干潟の環境価値評価に関する一考察

—概要版—

修士論文最終発表会

2011年3月12日

沖縄国際大学 大学院

地域産業研究科 地域産業専攻

092101

大城 和賀子

指導教授：呉 錫畢教授

※フルバージョンが欲しい方は、下記までご連絡ください。

大城和賀子(おおしろ わかこ)

blueseal6381@yahoo.co.jp

沖縄泡瀬干潟の環境価値評価に関する一考察 目次

はじめに	3
1 現存する干潟の状況	5
1-1 干潟の定義と機能	5
1-2 日本の干潟と沖縄の干潟	8
2 日本と沖縄の埋立面積の推移	11
2-1 日本の埋立面積とその歴史	11
2-2 沖縄の埋立面積とその歴史	14
2-3 埋立が進む理由	18
3 環境の価値と評価手法	19
3-1 環境価値の定義	19
3-2 環境評価手法の種類	21
3-3 CVMについて	23
3-4 既存研究のサーベイ	24
4 泡瀬干潟と埋立	26
4-1 泡瀬干潟の位置と自然	26
4-2 泡瀬地区の歴史と埋立	27
4-3 埋立計画をめぐる動き	30
4-4 研究目的および調査地の選定	33
5 CVMによる調査概要	35
5-1 調査手順	35
5-2 プレテスト	35
5-3 本調査	36
6 結果と考察	39
6-1 個人属性	39
6-2 支払意志額 (WTP) 分析	51
6-3 環境価値の算出	58
6-4 支払意志額 (WTP) に影響する要因分析	61
おわりに (まとめと今後の課題)	67
謝辞	69
巻末資料	70
引用文献	88
参考文献	90

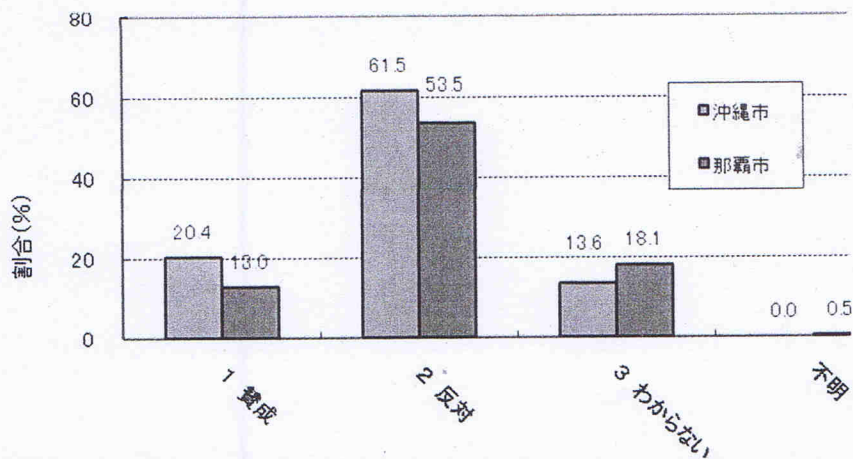


図 15 東部海浜開発事業の賛否

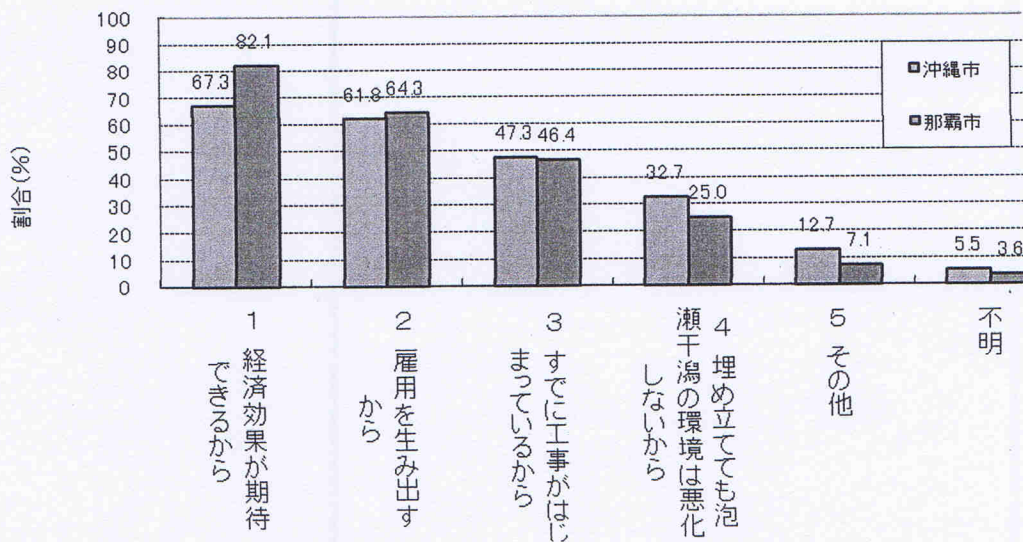


図 16 賛成理由 (複数回答)

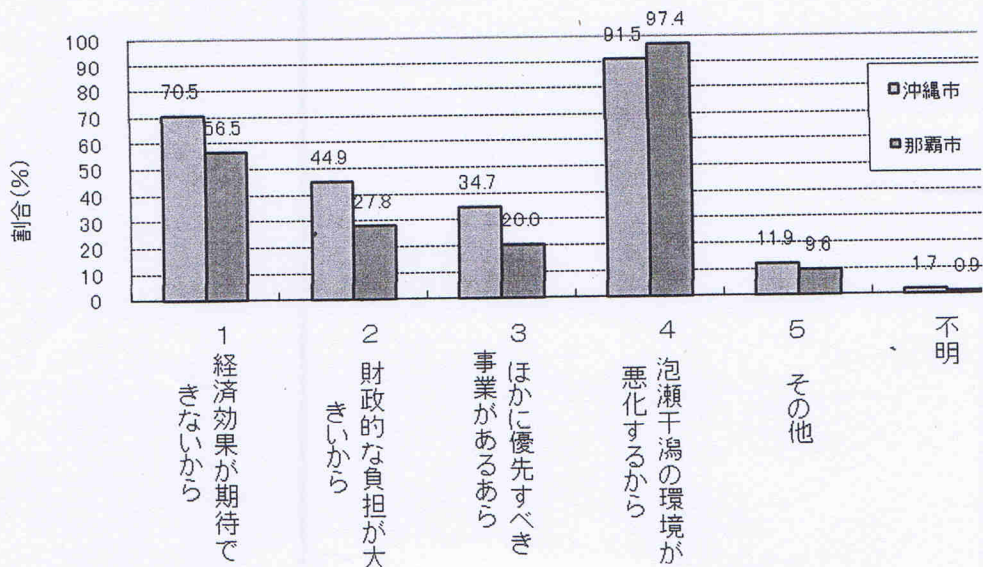


図 17 反対理由 (複数回答)

とみぐすく **豊見城市** ひと・そら・みどり がつなぐ 響むまち とみぐすく [サイトマップ](#)
 キーワード検索

[トップ](#)
[暮らし・教育](#)
[健康・福祉](#)
[安全・環境・都市基盤](#)
[観光・産業](#)
[文化・スポーツ](#)
[市のしくみ・市政](#)

[トップページ](#) > [観光・イベント・産業](#) > [観光](#) >

都市計画課

豊崎海浜公園・豊崎美らSUNビーチ



那覇空港から車で15分、豊見城の豊崎に海浜公園がオープンしました。隣接する豊崎美らSUNビーチは全長約700mと県内最大級の大きさ!!きれいな海での海水浴の他にも広い園内を散歩したり、家族や仲間たちとビーチサッカーやバスケットボールを楽しんだり遊び方はあなた次第。さらに水平線に沈む夕日は県内有数の美しさです。

豊崎海浜公園

【開園時間】

AM6:00~PM10:00

豊崎美らSUNビーチ

【遊泳期間】

4月1日~10月31日

【遊泳時間】

4, 5, 6, 9, 10月 AM9:00~PM6:00
 7, 8, 月 AM9:00~PM7:00

施設の概要

- ・敷地面積: 14.3ha(平成23年3月末供用開始予定区域面積)
- ・豊崎美らSUNビーチ全長: 約700m(北浜340m、南浜360m)
- ・多目的広場
- ・ニイニイの丘(映画「涙そうそう」の撮影ロケ地)
- ・シャワー室(100円/3分) ※遊泳期間内のみ利用可能
- ・更衣室、ロッカールームあり ※遊泳期間内のみ利用可能
- ・バスケットコート、ビーチバレーコート、ビーチサッカーコートあり(要予約)
- ・無料駐車場(収容台数: 約600台)

海浜公園全体図

豊崎海浜公園の全体図は[こちら](#)をご覧ください。

【お問い合わせ先】

指定管理者

TSP管理共同企業体(管理棟)

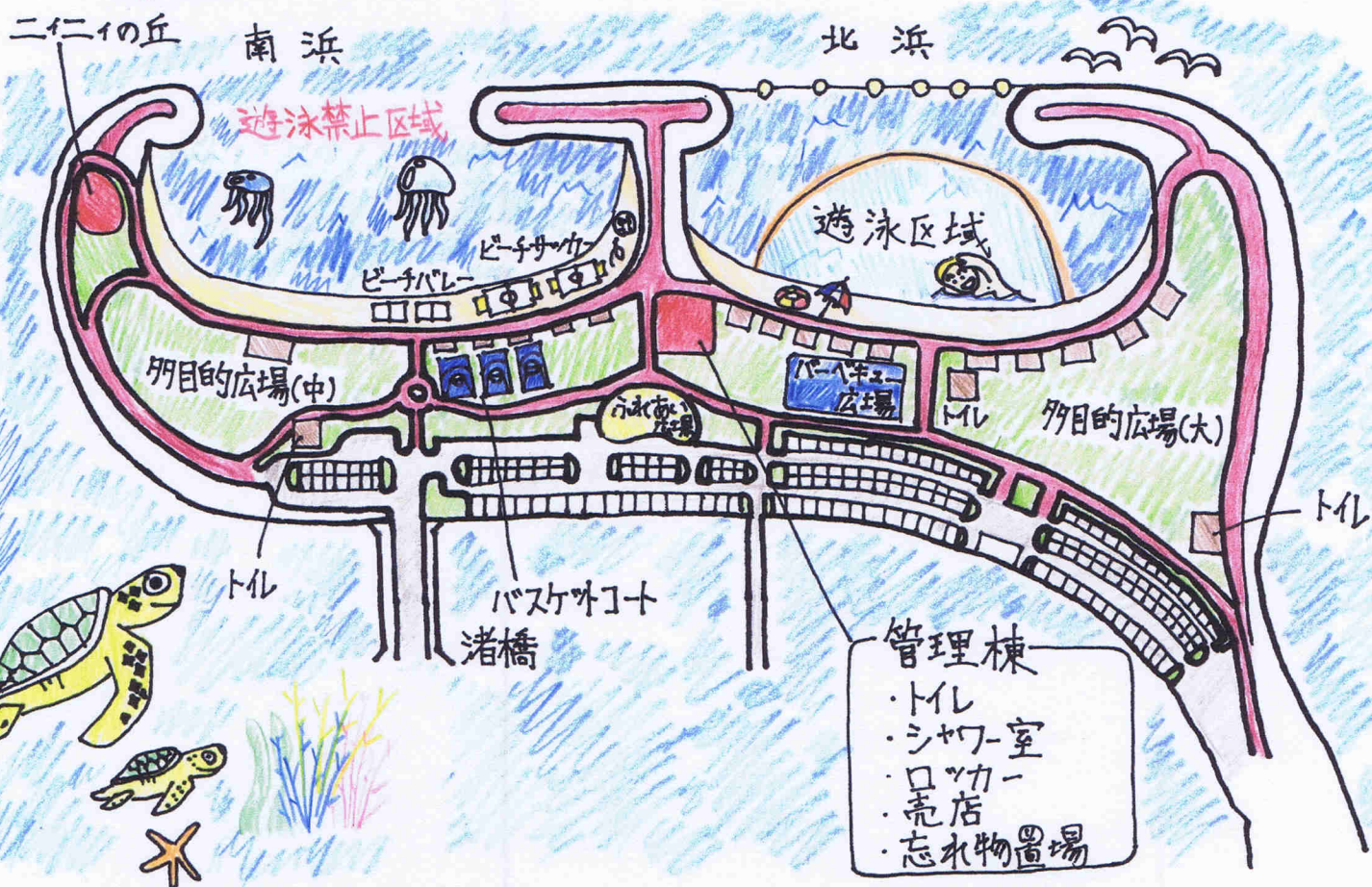
TEL850-1139

アクセス





豊崎海浜公園案内図



◎島田孝建設部参事 こんにちは。池原議員の一般質問に御答弁をさせていただきます。

通告書15ページをお願いいたします。質問事項1. **東部海浜開発事業**について。質問の要旨(1)**沖縄市の需要予測**について。①沖縄市立寄率の計算についての(ア)(イ)について、一定の根拠及び推計の方式については、関連しますので、一括してお答えを申し上げます。

沖縄市立寄率につきましては、昨年7月策定の土地利用計画市案における平成30年の沖縄市への入域観光客数を推計するために、沖縄県観光統計実態調査をもとに算出したものであります。中部東海岸地域及び中部地域への入域観光客が本市を訪れる割合をそれぞれ算出しておりますが、まず中部東海岸地域からの立寄率は、県観光統計実態調査に示された、中部東海岸域に位置する旅行先、伊計島、勝連城跡、中城城跡、東南植物楽園、沖縄市を訪れる割合の計25.1%を分母とし、本市に位置する旅行先、東南植物楽園、沖縄市を訪れる割合の合計15.3%を分子として、本市への立寄率61%を算出しております。

また、中部地域からの立寄率も同様に、県観光統計実態調査に示された中部地域に位置する旅行先、伊計島、勝連城跡、中城城跡、北谷アメリカンビレッジ、琉球村、残波岬、ムーンビーチ、座喜味城跡、むら咲むら、コンベンションセンター、東南植物楽園、沖縄市を訪れる割合の計79.8%を分母とし、沖縄市に位置する旅行先、東南植物楽園、沖縄市を訪れる割合、計15.3%を分子として、本市への立寄率19.2%を算出しております。

なお、沖縄市入域観光客数につきましては、ただいま御説明申し上げました中部東海岸等からの立寄率を用いて算出いたしました約78万人と、中部地域等からの立寄率で算出いたしました約58万人の2つの平均をとって、約68万人としております。

続きまして、質問の要旨(1)①(ウ)の63万人の根拠について、お答えをいたします。沖縄市立寄率につきましては、沖縄市への入域観光客数を直接示す調査資料等がないため、一定の根拠のもとに検討し、約68万人と推計したところであります。63万人につきましては、本市で推計した平成30年、沖縄県入域観光客数、約850万人に、沖縄県観光統計実態調査に示された県入域観光客が沖縄市を訪れる割合、7.4%から算出したものでございます。

続きまして、質問の要旨(4)アからオの完成後の管理運営について、一括してお答えいたします。人工ビーチを含む、海浜緑地やマリーナ、小型船だまりにつきましては、県が管理する施設となっており、完成後の管理運営についても、県において検討がなされるものであります。また栽培漁業センターにつきましては、市が管理する施設になっておりますが、指定管理者制度等の導入も含めて、今後関係部局と調整をしながら検討していきたいと考えております。オ. のこれらの施設の管理運営経費について示せということについては、ア. からウ. までについては、県の管理ということでお答えをしました。栽培漁業センターにつきましては、現段階の試算では、事例等を踏まえ、稚魚等の売り払い収入による収入が約1,540万円、人件費や維持管理等の支出が約2,470万円、収支は約930万円の負担となっております。以上でございます。

きょうの紙面

総合 2 来月から復興増税

東日本大震災の復興財源を賄う所得税の臨時増税が、来年1月から始まる。所得税は25年間、2.1%上昇せられる。法人税の復興増税はすでに2012年度から始まっている。

社会 22 泡瀬で新種クモ発見

元琉球大学教授の下謝名松榮さんが、沖縄市の泡瀬干潟で新種「アワセイトタナグモ」を発見し、最新の日本蜘蛛(くも)学会の学会誌「Acta Arachnological」に掲載した。



社会 23 琉球弧の動物展示へ

沖縄こどもの国は2013年度内に、琉球弧の野生生物や家畜で特化した展示エリアを設ける。足元の生態系に対する関心、知識を高め、沖縄独特の生態系保護にもつなげたい考えだ。

総合 3 首相、原発新設容認を示唆

スポーツ 12 '12県内スポーツ回顧

ひと暮らし 17 腰痛にストレス関与

社説 2 2012年回顧

総合 23 国際・総合 5
 アジア・海外通信員 9
 スポーツ 11 12 13
 文化 15
 ひと・暮らし 16 17

市町村 20 21
 社会 22 23
 声 8
 ラジオ・BS 19
 映画案内 10

告別式の案内 7

水没下でも巣に網を張り空気を確保するアワセイトタナグモの雄=11月16日、泡瀬干潟(下謝名松榮さん撮影)



アワセイトタナグモの雄=11月15日、泡瀬干潟(下謝名松榮さん撮影)



アワセイトタナグモ



下謝名松榮さん

下謝さんは「極めて貴重な、生殖器の形状や体の長さから新種と判別できた。非常に価値がある。生息域は限定されている。アワセイトタナグモは、潮時に水没する場所で、石の下のほかに、布域は泡瀬干潟のみで、学名Parathema(アワセイトタナグモ)を守る巣を作る。下謝さんされたことに意味を感じ、和名は発見された場所に由来するものに適応、進化したと語った。(岡戸博)

元琉球大学教授の下謝名松榮さん(左)と泡瀬市が、沖縄市の泡瀬干潟で新種「アワセイトタナグモ」(和名)を発見し、最新の日本蜘蛛学会の学会誌「Acta Arachnological」(12月15日発行予定)に掲載した。イタナグモ属はこれまで世界で9種が確認されており、アワセイトタナグモは10種目。これまで確認されているイタナグモ属のクモは海浜の潮線より陸地に生息していたが、アワセイトタナグモは、潮時に海水に水没する範囲(真潮間帯)で生息する種として世界で初めて確認された。

新種クモ発見

元琉球大学教授 下謝名松榮さん

水没生息は世界初

泡瀬干潟

甲B新6